



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 S Dエンターテインメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 4650 URL https://sdentertainment.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠
問合せ先責任者 (役職名) 経営推進部長 (氏名) 岡野 靖彦 TEL 011-860-2525
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,725	△1.2	38	—	7	—	△16	—
2023年3月期第3四半期	2,757	△5.8	△24	—	△67	—	△238	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △17百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △238百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△1.82	—
2023年3月期第3四半期	△26.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	3,968	1,356	34.2	151.53
2023年3月期	4,424	1,374	31.1	153.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,356百万円 2023年3月期 1,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	2.8	95	42.7	45	275.0	10	—	1.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	8,997,000株	2023年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	42,988株	2023年3月期	42,988株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	8,954,012株	2023年3月期3Q	8,954,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、経済が正常化に戻りつつあるなか、燃料や物価高騰により個人消費の伸び悩みや、長期化しているウクライナ情勢の影響で依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは構造改革の第2フェーズとして、主力であるウェルネス事業の成長戦略等に取り組んでおり、フィットネスでは新サービス提供施策としてピラティススタジオを中心に子供のためのエンタメスクール「スタジオスター」や「パルクール教室」など当社ならではのサービスの提供をいたしました。保育では園内サービスプログラムや来年度の園児獲得に向けた活動を推進いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は27億25百万円（前年同四半期比1.2%減）、売上総利益は25億66百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は38百万円（前年同四半期は営業損失24百万円）、経常利益は7百万円（前年同四半期は経常損失67百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は16百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億38百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

<事業部門売上高>

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業 (千円)	2,434,112	103.8
(フィットネス)	663,048	99.4
(保育・介護等)	1,771,063	105.5
クリエイション事業 (千円)	55,590	48.3
不動産賃貸事業 (千円)	132,013	103.4
その他 (千円)	103,462	61.0
合計 (千円)	2,725,179	98.8

(注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育部門、介護部門等の売上高であります。

2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。

3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。

4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

(ウェルネス事業)

フィットネスは、第2四半期で行った入会キャンペーンとピラティススタジオの新規出店等により既存店では売上高は伸びているものの、7月に災害により閉店した秋田広面店の影響があり前年同期比99.4%となりました。保育は、サーキットプログラムの提供や保護者向けのイベントに出展するなど、園児充足率を高い水準で維持しており、介護は、訪問介護とグループホームにおいて顧客ニーズに対応しながら利用率等を維持し、売上高は前年同期比105.5%となりました。

以上の結果、売上高は24億34百万円（前年同期比103.8%）となりました。

(クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、タイムパフォーマンスが重要視され消費者の時間の使い方が変わり、業界全体で利用ユーザーが減少している中、キャンペーンや限定イベント等を行い収益改善に取り組みましたが、売上高は55百万円（前年同期比48.3%）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、2023年4月より新規テナント誘致をしたことで収入が増加し、売上高は1億32百万円（前年同期比103.4%）となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業、通販サイト「NorthernLABO」などのEC事業等となり、売上高は1億3百万円（前年同期比61.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は11億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億66百万円減少しました。これは主に現金及び預金が4億61百万円減少したことによるものであります。固定資産は28億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億88百万円減少しました。これは主に有形固定資産が92百万円、無形固定資産が6百万円、差入保証金が1億57百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、39億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は19億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億64百万円減少しました。これは主に短期借入金が1億円、1年内返済予定の長期借入金が34百万円、未払法人税等が52百万円、転貸損失引当金が72百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円減少しました。これは主に長期借入金が1億23百万円、社債が27百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は26億11百万円となり前連結会計年度末に比べ4億37百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は13億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は34.2%（前連結会計年度末は31.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	996,848	535,208
売掛金	140,943	132,362
商品	29,979	53,784
貯蔵品	10,057	11,924
未収還付法人税等	—	29,052
その他	132,492	381,596
貸倒引当金	△466	△541
流動資産合計	1,309,854	1,143,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,329,114	1,251,064
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	120,962	106,350
有形固定資産合計	2,567,225	2,474,563
無形固定資産		
のれん	13,544	9,029
その他	14,088	12,527
無形固定資産合計	27,632	21,556
投資その他の資産		
差入保証金	428,088	270,807
繰延税金資産	16,058	2,579
その他	73,425	54,684
投資その他の資産合計	517,572	328,071
固定資産合計	3,112,430	2,824,192
繰延資産	2,070	1,166
資産合計	4,424,355	3,968,747
負債の部		
流動負債		
買掛金	95,399	93,868
短期借入金	1,200,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	37,800	41,800
1年内返済予定の長期借入金	329,117	294,144
未払法人税等	66,475	13,522
賞与引当金	52,506	17,106
株主優待引当金	19,400	19,400
転貸損失引当金	72,439	—
その他	327,931	356,793
流動負債合計	2,201,069	1,936,634
固定負債		
社債	39,000	11,200
長期借入金	603,112	479,605
繰延税金負債	12,798	13,040
資産除去債務	109,393	106,535
その他	84,303	64,948
固定負債合計	848,608	675,329
負債合計	3,049,677	2,611,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,173,662	1,173,662
利益剰余金	97,203	80,905
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,361,182	1,344,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,494	11,900
その他の包括利益累計額合計	13,494	11,900
純資産合計	1,374,677	1,356,783
負債純資産合計	4,424,355	3,968,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,757,665	2,725,179
売上原価	211,799	158,679
売上総利益	2,545,866	2,566,499
販売費及び一般管理費		
給料	972,202	989,947
賞与引当金繰入額	25,899	17,106
退職給付費用	6,777	6,340
株主優待引当金繰入額	20,862	20,652
地代家賃	344,413	328,266
その他	1,200,228	1,165,269
販売費及び一般管理費合計	2,570,383	2,527,582
営業利益又は営業損失(△)	△24,517	38,917
営業外収益		
受取利息	129	101
受取配当金	325	170
受取保険金	1,087	976
権利金収入	1,047	—
その他	1,737	1,557
営業外収益合計	4,326	2,805
営業外費用		
支払利息	40,294	28,607
その他	7,110	5,594
営業外費用合計	47,405	34,202
経常利益又は経常損失(△)	△67,596	7,520
特別利益		
固定資産売却益	1,776	—
投資有価証券売却益	—	5,456
補助金収入	26,010	5,625
転貸損失引当金戻入益	—	21,600
資産除去債務戻入益	44,739	—
債務消滅益	1,627	—
特別利益合計	74,153	32,681
特別損失		
固定資産売却損	804	—
固定資産除却損	4,995	1,350
固定資産圧縮損	11,904	—
新型コロナウイルス感染症による損失	2,484	—
転貸損失	45,055	—
災害による損失	1,230	9,061
貸倒引当金繰入額	5,684	—
転貸損失引当金繰入額	107,217	—
特別損失合計	179,376	10,411
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△172,818	29,791
法人税、住民税及び事業税	55,049	32,722
法人税等調整額	10,989	13,366
法人税等合計	66,038	46,089
四半期純損失(△)	△238,857	△16,298
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△238,857	△16,298

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△238,857	△16,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	305	△1,594
その他の包括利益合計	305	△1,594
四半期包括利益	△238,551	△17,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△238,551	△17,893
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。